

令和 6 年度事業報告書

1 所在地 佐賀県伊万里市東山代町里字蕨野 359 番地 4

2 利用定員 就労継続支援 B型 20 名

3 職員定数 10 名 (パート 2 名を含む)

4 事業開始年月日 令和 6 年 4 月 1 日

5 事業運営報告

【菓子製造・販売事業】

- ・保育園・幼稚園の園児が近年多く食品アレルギーが見受けられる傾向にあり、アレルギー対応の商品への要望が多かった。今年度、卵・乳製品・ナッツ不使用の新商品プレーン・ココア・スノーボールクッキー3種類を開発して、販売することができた。
- ・菓子材料の高騰が続いている、200円での販売価格では無理が生じてきたので 200円 クッキー 45g から 40g に減量し、(150円・100円 クッキーも減量) 販売した。
- ・製造事業の売り上げ目標 11,693,000 円に対して、売上 12,052,775 円で目標を達成した。
- ・利用者の工賃は 50,000 円目標にしたが、49,683 円で今年度は達成できなかった。

【信書便事業】

- ・運送事業は、伊万里市の公文書を遙送する特定信書便事業と県・市の広報紙配布業務・議会だよりの配達業務は例年通りに活動する事が出来た。今年度も危機管理訓練として訓練を行い、協力し、無事終了した。
- ・令和 6 年度 4 月より、国土交通省より貨物軽自動車運送事業者の安全対策が示された。点呼・アルコールチェックが徹底され業務記録の作成が必須になった。早速対策を行い記録を残すようにした。

【その他】

- ・交流行事の焼肉会は利用者家族・利用者・職員と楽しく交流ができた。
(花見 西海橋公園) (旅行 佐賀夢タウン) (焼肉会 小麦の家中庭)

6 就労支援

通常の事業所に雇用されることが困難な障害者に就労の機会の提供及び生産活動の機会の提供、その他就労に必要な知識及び能力向上のために必要な訓練、その他必要な支援を行った。

7 生活支援

日常生活に必要な基本的習慣を身に着け、さらに自主性を養い毎日の積み重ねによって社会的適応性を育成し、地域生活が円滑に行えるような支援を目指した。

8 施設運営管理

(1) 施設長以下職員の分担

従業者の勤務の体制及び勤務形態一覧表

(2) 防災計画

地震・水害・津波・台風等大規模災害時の施設外避難体制

(3) 訓練

原発事故 11月・防火 7月・水害 7月・地震 12月・不審者防犯 8月・信書便等 3月の訓練を利用者・職員と共に実行した。年度内各訓練 1回（年合計 6回の訓練）

例年の訓練に加え、感染症訓練 3か月毎年 4回・虐待防止訓練 7月・身体拘束訓練 7月を行った。

9 健康管理

- ・消毒を徹底し新型コロナウィルス感染症に備えた
- ・毎日通所後検温し消毒、その日の健康状況を把握した。
- ・毎年 2月利用者・3月職員の健康診断をし、健康管理を行った。